

2024年(第40回)

埼玉ブロック訓練競技会

〔公開訓練試験併催 (BHを含む)〕(理事長賞 付与)

主催: JKC埼玉ブロック訓練士協議会

〔開催日〕 2024年2月25日(日) 〔雨天決行〕

受付時間 午前7時00分~午前8時00分

競技時間 午前8時00分~(開始予定)

※IGPの部については、申込頭数により競技日程が追加・変更される場合があります。また、会場の都合により中止になる場合もありますので、予めご承知おきください。

※受付時間及び競技開始時間にご注意ください。全競技終了後、理事長賞決定競技を行います。

※審査、出場順は、出陳目録掲載番号順を原則とします。また、発情犬は、各クラスの最後に競技していただきますので、受付時に申告して下さい。

※出陳目録には、当該犬のデータの他に所有者名並びに所在地(都道府県・市区)が掲載されます。

開門時間 6時

会場入口周辺での道路駐停車及び近隣住民への迷惑をかけないようにして下さい

※訓練競技会規程第47条

主催者は、会員、非会員を問わず、競技会会場の規律、平穩を害するおそれのある者の競技会会場への入場を制限する場合があります。

参加上の注意事項

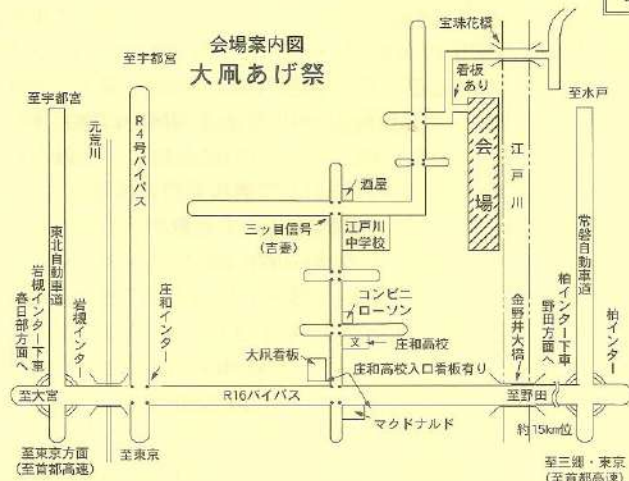
1. 本競技会のお弁当の配布はございません。予めご了承下さい。
2. 車両は指定された駐車場係の指示位置に駐車して下さい。
3. 一般利用客に迷惑をかけないよう配慮して下さい。
4. リンク以外では犬に必ず紐を付けて通行して下さい。
5. 駐車場内でのテント、タープ、サークル等の設営は禁止です。
6. 会場内では、火気厳禁となっておりますのでご協力下さい。
以上の事項について遵守し、各係委員の指示に必ず従って下さい。

訓練競技会審査員長
兼公開訓練試験委員

小林素和

〔会場〕 春日部市大風あげ祭会場
(会場での火気使用禁止)

悪天候・感染症の流行など、やむをえない理由により競技会が中止となった場合、事務手数料(1,000円/1頭)を、出陳料から引いた金額の返金となります。ご了解とご了承をお願いいたします。



※会場整備代として1台¥1,000-(大型・特種車は別金)

申込開始日2024年1月21日(日)

申込締切日2月4日(日) 事務局郵便必着 (※申込締切日後、及びFAXでの受付はいたしません。)

《競技科目一覧》

■アマチュア指導手の部

- | | |
|-------------|-------------|
| 第1部 家庭犬準初等科 | 第2部 家庭犬初等科 |
| 第3部 家庭犬中等科 | 第4部 家庭犬準高等科 |
| 第5部 家庭犬高等科 | 第6部 服従スペシャル |

■一般の部

- | | |
|------------------------------|---------------|
| 第7部 家庭犬準初等科 | 第8部 家庭犬初等科 |
| 第9部 家庭犬中等科 | 第10部 家庭犬準高等科 |
| 第11部 家庭犬高等科 | 第12部 服従スペシャル |
| 第13部 特別犬の部 | 第14部 臭気選別自臭の部 |
| 第15部 臭気選別他臭の部 | 第16部 足跡追及自臭の部 |
| 第17部 足跡追及他臭の部 | |
| 第18部 ラリーオビディエンスI | |
| 第19部 FCI国際作業犬I (IGPI) の部 | |
| 第20部 FCI国際作業犬II (IGPII) の部 | |
| 第21部 FCI国際作業犬III (IGPIII) の部 | |

競技会事務所 埼玉ブロック訓練士協議会 (☎ 048-754-0398)

〒344-0042 埼玉県春日部市増戸13-1 羽鳥和則 方 (問い合わせは9時~17時迄にお願いします。)

後援 ● 一般社団法人 ジャパンケネルクラブ (JKC)

後援 ● 東日本ブロック訓練士協議会

実施要領

1. 出陳規定

- (1) 本会会員が所有する、生後満9ヵ月1日以上（2023年5月24日及びそれ以前の生まれ）の本会登録犬（アペンディクス登録犬を含む）に限ります。申込締切日においてJKC登録番号の無い犬は出陳できません。
- (2) 前項に関わらず、本会会員所有の非公認犬種・非公認団体登録犬・交雑犬は、生後満9ヵ月1日以上であれば家庭犬準初等科・特別犬の部・ラリーオビディエンスIに限り出陳することができます。ただし、訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオン（T.CH.）ポイントカードは付与されません。
- (3) 同一犬の重複出陳については、以下の通りとなります。
 - ①家庭犬準初等科・初等科・中等科・準高等科・高等科は、連続する2つのクラスまで出陳できます。
※例えば、家庭犬中等科と家庭犬準高等科では同時出陳できませんが、家庭犬中等科と家庭犬高等科では同時出陳することはできません。
 - ②家庭犬準初等科・初等科・中等科・準高等科・高等科のうち1つのクラスと、臭気選別の部・足跡追及の部・FCI国際作業犬（IGP）I～Ⅲのうちの1つのクラスに出陳できます。
 - ③臭気選別の部と、服従スペシャル・足跡追及の部のうち1つのクラスまで出陳できます。
 - ④服従スペシャルと中等科・準高等科・高等科・FCI国際作業犬（IGP）I～Ⅲのうち1つのクラスに出陳できます。
 - ⑤ラリーオビディエンスIと全てのクラスのうち1つのクラス。
 - ⑥同一犬が、複数のトレーニングチャンピオン（T.CH.）ポイントカード及びメジャー・トレーニングチャンピオン（M.T.CH.）ポイントカードを取得した場合、1クラスのみ有効とします。有効とするポイントは出陳の方が選択してください。
- (4) 伝染病・皮膚病など健康上の危惧がある犬、咬癖犬・妊娠犬は出陳することはできません。また、発情犬は、各クラスの最後に審査を行います。
- (5) 会場内における事故の責任は、一切所有者といたします。本競技大会規定ならびに実施要領は別記の通りですが、都合で一部変更される場合があります。

2. 申込方法

- (1) 競技大会出陳申込
所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料1頭1種目につき8,000円（ただし、IGP I～Ⅲの総合は1頭につき20,000円）を添え締切日までに大会事務局必着となるように申込下さい。
- (2) 公開訓練試験受験申込（BHを含む）
各「訓練試験受験登録申請書」に必要事項を記入し、受験料1科目につき5,400円を添え締切日までに大会事務局必着となるように申込下さい。なお、BH（同伴犬訓練試

験）については、2024年1月21日(日)を受付開始日とし、申込頭数が10頭になり次第締め切らせていただきます。10頭を超えた受付分については、抽選とさせていただきますので予めご了承下さい。（生後15ヵ月1日以上）
※両申込とも競技会当日、会場での申込は受付いたしません。また、FAXでの申込も、受け付けいたしません。

3. 審査規定

- (1) 審査は、JKC公認審査員により厳正公平に採点いたします。
- (2) 競技課目は「訓練試験課目・訓練競技課目に関する規程」により行います。
- (3) 競技は、アマチュア指導手の部6種目と一般の部15種目に分けて行います。
- (4) 総合得点が同点の場合は、規定課目の得点の高いものを上位とします。規定課目の得点も同点の場合は、担当審査員が判定します。
- (5) 審査の結果に対しては異議の申し立ては許されません。
- (6) 各部共、全ての課目は脚側停座に始まり、脚側停座で終わります。これが守られない場合は、減点の対象となります。
- (7) IGPに関してはFCI国際作業犬規定に準じて行われます。

4. IGPの部の出場資格について

(年齢)	IGP I	2022年8月24日及びそれ以前の生まれ (生後18ヵ月1日以上)
	IGP II	2022年7月24日及びそれ以前の生まれ (生後19ヵ月1日以上)
	IGP III	2022年6月24日及びそれ以前の生まれ (生後20ヵ月1日以上)

- (1) IGPの資格登録のない犬の場合…IGP Iに出場できます。ただし、IGP I（A+B+C）に出場する場合は、IGP Iの同時受験が必要です。申込み時に「国際作業犬試験受験登録申請書」に受験料5,400円を添えて同時に申請下さい。また、IGP I受験に際しては、BHに合格し、登録されている必要があります。その上で競技会で合格点（A,B,C、各70点以上）を取った場合IGP Iの登録申請ができます。
- (2) IGP (IPO) I 資格登録犬…IGP IかIGP IIに出場できます。ただし、IGP II（A+B+C）に出場する場合はIGP IIの同時受験が必要です。
- (3) IGP (IPO) II 資格登録犬…IGP IIかIGP IIIに出場できます。ただし、IGP III（A+B+C）に出場する場合はIGP IIIの同時受験が必要です。
- (4) IGP (IPO) III 資格登録犬…IGP IIIにのみ出場できます。

5. 指導手規定

本競技大会出場犬の指導手の参加資格は次の通りとします。

A. アマチュア指導手

- ①本会のクラブ会員ならびにその家族（同居の血縁者）の方に限ります。
- ②出陳犬は、本人若しくはその家族の所有犬に限ります。
- ③一般の部にも出場することができます。
- ④公認資格の有無にかかわらず、プロとして修行した経験者は除外します。その認定はJKC中央訓練委員会で行い

ます。

B. プロ指導手

- ①本会の公認訓練士ならびにその助手に限ります。
(本会の公認訓練士の助手であってもクラブ会員資格は必要です。)
- ②自己の所有犬以外でも、指導して出場することができます。
- ③アマチュア指導手の部には出場できません。

6. 競技課目

■アマチュア指導手の部

第1部 家庭犬準初等科 (CD I S) 50点 5課目中規定2課目 (下記) (交雑犬も出陳できます)

- ①紐付脚側行進 (往復常歩) ②紐付立止
- 次の13課目のうちから3課目選択

ア. 紐付伏臥、イ. 紐付行進並びに伏臥、ウ. 紐付行進並びに停座、エ. 紐付行進並びに立止、オ. 紐付障害飛越 (片道)、カ. 紐付据座、キ. 紐付休止、ク. 紐付お手・おかわり、ケ. 紐付チンチン、コ. 紐付くわえて歩く、サ. 紐付寝る、シ. 紐付吠える、ス. 紐付だっこ

第2部 家庭犬初等科 (CD I) 50点 規定5課目 (下記)

- ①紐付脚側行進 (往復常歩) ②紐無し脚側行進 (往復常歩)
- ③停座及び招呼④伏臥⑤立止 (紐無し)

第3部 家庭犬中等科 (CD II) 100点 10課目中規定7課目 (下記)

- ①紐付脚側行進 (往路は常歩・復路は速歩) ②紐無し脚側行進 (往路は常歩・復路は速歩) ③停座及び招呼 ④伏臥 ⑤立止 (紐無し) ⑥常歩行進中の伏臥 ⑦常歩行進中の停座 他3課目

第4部 家庭犬準高等科 (CD III S) 150点 15課目中規定10課目 (下記)

- ①~⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧常歩進行中の立止⑨障害飛越 (片道) ⑩休止 他5課目

第5部 家庭犬高等科 (CD III) 200点 20課目中規定14課目 (下記)

- ①~⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧常歩行進中の立止⑨物品持来⑩遠隔・停座から伏臥⑪障害飛越 (片道) ⑫障害飛越 (往復) ⑬据座⑭休止 他6課目

第6部 服従スペシャル 100点 規定10課目 (下記)

- ①紐無し脚側行進 (往路常歩、復路速歩) ②立止 (紐無し)
- ③停座及び招呼④常歩行進中の伏臥及び招呼⑤常歩行進中の立止及び招呼⑥物品持来⑦遠隔・伏臥から停座⑧遠隔・立止から伏臥⑨速歩行進中の伏臥⑩速歩行進中の停座

■一般の部

第7部 家庭犬準初等科 (CD I S) 50点 5課目中規定2課目 (下記) (交雑犬も出陳できます)

- ①紐付脚側行進 (往復常歩) ②紐付立止
- 次の13課目のうちから3課目選択

ア. 紐付伏臥、イ. 紐付行進並びに伏臥、ウ. 紐付行進並びに停座、エ. 紐付行進並びに立止、オ. 紐付障害飛越 (片道)、カ. 紐付据座、キ. 紐付休止、ク. 紐付お手・おかわり、ケ. 紐付チンチン、コ. 紐付くわえて歩く、サ. 紐付寝る、シ. 紐付吠える、ス. 紐付だっこ

第8部 家庭犬初等科 (CD I) 50点 規定5課目 (下記)

- ①紐付脚側行進 (往復常歩) ②紐無し脚側行進 (往復常歩)
- ③停座及び招呼④伏臥⑤立止 (紐無し)

第9部 家庭犬中等科 (CD II) 100点 10課目中規定7課目 (下記)

- ①紐付脚側行進 (往路は常歩・復路は速歩) ②紐無し脚側行進 (往路は常歩・復路は速歩) ③停座及び招呼④伏臥⑤立止 (紐無し) ⑥常歩行進中の伏臥⑦常歩行進中の停座 他3課目

第10部 家庭犬準高等科 (CD III S) 150点 15課目中規定10課目 (下記)

- ①~⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧常歩行進中の立止⑨障害飛越 (片道) ⑩休止 他5課目

第11部 家庭犬高等科 (CD III) 200点 20課目中規定14課目 (下記)

- ①~⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧常歩行進中の立止⑨物品持来⑩遠隔・停座から伏臥⑪障害飛越 (片道) ⑫障害飛越 (往復) ⑬据座⑭休止 他6課目

第12部 服従スペシャル 100点 規定10課目 (下記)

- ①紐無し脚側行進 (往路常歩、復路速歩) ②立止 (紐無し)
- ③停座及び招呼④常歩行進中の伏臥及び招呼⑤常歩行進中の立止及び招呼⑥物品持来⑦遠隔・伏臥から停座⑧遠隔・立止から伏臥⑨速歩行進中の伏臥⑩速歩行進中の停座

第13部 特別犬の部 (非公認犬種・非公認団体登録犬・交雑犬)

家庭犬中等科の課目内容とする。

第14部 臭気選別自臭の部 } (図1参照)

第15部 臭気選別他臭の部 }

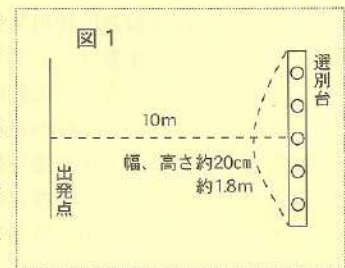
●10m前方の選別台にある5個の布片の中から、1個の本臭物品を持来する。

●1頭の犬が連続4回実施する。4回成功した犬をCHグループとし2次審査を行う。

●物品を台上に配置するときは、人犬共に後ろ向きになる。

●作業時間は、原臭を嗅がせ始めてから1分以内とする。

●決勝のための2次審査以降は木片、紙、ビニール等を物品として使用することがある。犬の前後動作も採点する。



第16部 足跡追及自臭の部

第17部 足跡追及他臭の部

第18部 ラリーオビディエンス I

第19部 FCI国際作業犬 I (IGP I) の部

第20部 FCI国際作業犬 II (IGP II) の部

第21部 FCI国際作業犬 III (IGP III) の部

IGP I、II、III総合競技 (A+B+C) (採点基準)

総合得点が同点の場合はCの得点の多いものを上位とする。Cが同点の場合はBの得点の多いものを上位とする。C、B同点の場合は年齢の若い犬を上位とする。

7. 注意事項

- (1) 審査に関するご注意

- ①作業中とは入場から退場までをいいます。作業中としての審査は、課目と課目の間も対象になります。
- ②犬の首輪は、バンドナ、チェーン・カラーなどを含めて、一つだけの装着とします。
- ③指導手はポシエット類の装着はできません。
- ④ラッピングされた状態での出陣は認められません。また、ラッピングの箇所や数については制限いたしません。

(2) 各課目に共通したご注意

- ①規定課目を行う場合は、各動作を1声符のみで完全に行われた場合を満点とし、視符を使った場合は最小単位の減点があります。(前進、障害を除く)
- ②作業中、逸走した場合、その課目は0点となります。呼び出してすぐ戻ったものは次の課目に進めます。2回逸走した場合は以降の作業は中止となります。なお、過度の逸走は1回でも作業中止となることがあります。
- ③指導手がボール、えさ等を持って作業した場合は失格となります。
- ④作業中の大便、小便は大きな減点となります。
- ⑤審査員(またはスチュワード)の指示で命令をしなければならぬ時に、指示前にした場合は減点となります。
- ⑥作業中に不自然な、または余分な声視符、ならびに誘導的動作は減点の対象となります。
- ⑦指導手の命令前に犬が動作をした場合は、減点となります。
- ⑧作業中犬の首輪を持った場合は減点となります。(選別作業は除く)
- ⑨作業会場の入場から退場まで、犬に対する体罰は許されません。程度によっては失格もあります。
- ⑩各課目の最後の脚側停座は、「アトエ」または「スワレ」の1声符のみで完全に行われた場合のみ満点となります。それ以上の声視符は使用毎に最小単位の減点があります。
- ⑪対面して行う作業は、必ず犬を一旦停止させ、審査員の指示により、犬を呼び脚側停座で終わります。(実施要領に特定の記載のある課目は除く)
- ⑫指導手が課目や実施要領を間違えた場合は、減点の対象となります。ただし、課目の作業前に審査員もしくはスチュワードに課目順を質問することは問題ありません。

8. 入賞

- (1) 各部の審査終了後、審査員長により、理事長賞審査が行われます。
- (2) 理事長賞決定競技の実施要領が以下のように変更となります。
 - ①規定課目1課目及び選択課目4課目、合計5課目で実施します。
 - 規定課目…(1)紐無脚側行進
 - 選択課目…(1)紐付脚側行進 (2)停座及び招呼 (3)伏臥 (4)立止 (5)常歩行進中の伏臥 (6)常歩行進中の停座 (7)常歩行進中の停座及び招呼 (8)常歩行進中の伏臥及び招呼
 - ②選択課目については、8課目の中から当日の審査員長が4課目を決定します。

- ③実施する5課目の順番は、審査員長が予め決定し、全犬同じ課目順で実施します。
- ④選択課目及び実施順番は、当日の朝に発表します。
- (3) 各組1席より5席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

9. トレーニングチャンピオン(T.CH.)並びにグランドトレーニングチャンピオン(G.T.CH.)登録制度

- (1) 家庭犬中等科・準高等科・高等科・服従スペシャル、足跡追及他臭の部、国際作業犬(IGP総合競技の部)において95%以上の得点を得た犬、臭気選別他臭の部で4回中3回以上成功した犬にトレーニングチャンピオン(T.CH.)ポイント7Pを交付します。
 - 〔訓練競技大会(本部主催)・東西日本トライアル10P、ST連合会競技会7P、クラブ訓練競技会5P〕
 なお、家庭犬初等科、足跡追及自臭の部(東西日本トライアル・ST連合会・ブロック・クラブ競技会のみ)において95%以上の得点を得た犬、臭気選別自臭の部で4回全て成功した犬にはトレーニングチャンピオン(T.CH.)ポイント2Pを交付します。
 - 〔訓練競技大会(本部主催)・東西日本トライアル3P、ST連合会競技会2P、クラブ訓練競技会1P〕
- (2) アペンディクス登録犬及び本会登録犬以外の犬は訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオンポイント及びメジャー・トレーニングチャンピオンポイントは付与されません。
- (3) トレーニングチャンピオンポイントのうち、家庭犬準高等科、家庭犬高等科、服従スペシャル、臭気選別他臭の部、足跡追及他臭の部、国際作業犬(IGP総合競技の部)は、メジャーポイントになります。
- (4) トレーニングチャンピオン(T.CH.)資格の取得と登録
 - ①トレーニングチャンピオンポイント(T.CH.P.)を20ポイント以上取得した犬に与えられます。ただし、取得した20ポイントのうち2枚以上は5ポイント以上のT.CH.ポイントでなければなりません。
 - ②T.CH.取得に際しては、CDⅡ以上(GD、IGP、BH、OBを含む)の訓練試験資格の登録をしなければなりません。
- (5) グランドトレーニングチャンピオン(G.T.CH.)資格の取得と登録
 - ①G.T.CH.の資格条件は、T.CH.P.を60ポイント以上有する犬に与えられます。ただし、メジャーポイントを1枚以上取得していることと、T.CH.の登録を期限内に申請していることが条件となります。
 - ②仮に24ポイントで、トレーニングチャンピオン登録を行った場合、残り36ポイントでグランドトレーニングチャンピオンの資格条件が与えられます。
- (6) 登録料は、T.CH.が3,500円、G.T.CH.が6,800円です。
- (7) チャンピオン登録を行いますと、チャンピオン証明書が贈られ、血統証明書にT.CH.またG.T.CH.の称号が印字され、その名誉が永久に記録されます。
- (8) トレーニングチャンピオン、グランドトレーニングチャンピオン登録に際しては、当該犬のDNA登録が必要となりますので、ご注意ください。

2024 第40回JKC埼玉ブロック訓練競技会

申 込 書

2月25日(日)

出陳番号

訓練競技大会規定を承認の上、出陳料を添えて申し込みたいします。(※1) 1種目、1枚でお願いします。

競 技 種 目	第 部 (※1)	指 導 手	アマチュア 一 般	公 開 試 験	科目 ()・BH	ラリーオビディエンス I	
					申請用紙は2枚1組を作成し、金額を添えて申し込み下さい。	S/M・L	
出 陳 犬	犬 種 (正式名称)				毛 種	性 別	オス・メス
	英 字						
	本 犬 名 (カタカナで記入)						
	JKC登録番号(※2) (必ず記入)					生年月日	年 月 日
	両親犬	父犬名					
	母犬名						
出 陳 者	ふりがな	所属クラブ名					
	氏 名	ク ラ ブ 会 員 番 号					期 限 /
	住 所 (〒 -)	☎ - -					
指 導 手	ふりがな	所属クラブ名					
	氏 名	ク ラ ブ 会 員 番 号					期 限 /
	住 所 (〒 -)	☎ - -					
	所属訓練所 なし あり	訓練所名				公認訓練士資格	有・無
					資格者番号	/	
出陳に関しての照会先 (必ずご記入下さい) 出陳者・取扱者・クラブ・他 ()							
取扱者氏名 (緊急連絡先 - -) (☎ - -)							

○申込締切後、又は当日申込は受付いたしません。 ※会場整備代として1台¥1,000- (当日払)

○FAXでの出陳申込の受付はいたしません。

○申込は、出陳目録、記録作成の原稿になるものですから、丁寧に分りやすく書き入れて下さい。

(※1) 案内書を必ずご確認の上、ご記入下さい。

(※2) 申込締切日においてJKC登録番号の無い犬 (アペンディクス登録申請中を含む) は出陳できません。

(家庭犬準初等科・特別犬の部・ラリーオビディエンス I を除く)

◆JKC登録犬は必ず血統証明書に記載されている本犬名、登録番号をご記入ください。審査後に出陳目録掲載事項に記載漏れや本犬が特定できないような誤りがあった場合、入賞が取り消されることがあります。出陳目録には、当該犬のデータの他に所有者名並びに所在地 (都道府県・市区) が掲載されます。

※マイテント内でも火気厳禁